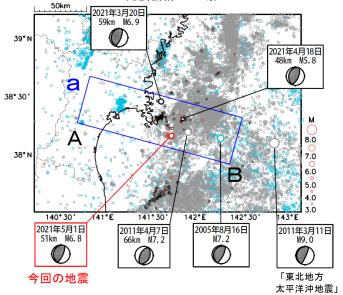
5月1日 宮城県沖の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2021年5月10日、

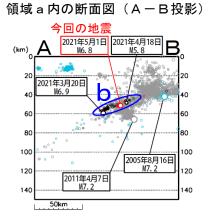
深さ O ~150km、M≥3.0) 2011年3月10日以前に発生した地震を水色、 2011年3月11日~2021年3月19日の地震を灰色 2021年3月20日~2021年4月30日の地震を黒色 2021年5月に発生した地震を赤色で表示 発震機構はCMT解



2021年5月1日10時27分に宮城県沖の深さ51kmでM6.8の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が西北西ー東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者4人などの被害が生じた(2021年5月10日17時00分現在、総務省消防庁による)。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生以降、地震活動が活発になり、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年3月20日には今回の震央から北西に約40km離れた場所でM6.9の地震(最大震度5強)が発生し、さらに地震回数が増加している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1978年6月12日に発生した「1978年宮城県沖地震」(M7.4、最大震度5)では、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟、半壊5,574棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。



震央分布図 (1919年1月1日~2021年5月10日、 深さ0~150km、M≥6.0) 2011年3月11日以降に発生した地震を濃く表示

2011年3月11日以降に発生した地震を濃く表 2021年5月に発生した地震を<mark>赤色</mark>で表示

